

MITSUBISHI

0410873HG4502

三菱パイプ用ファン（強制給気ユニット・居室用）

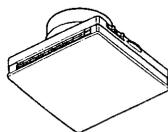
〈天井取付け専用〉

形名

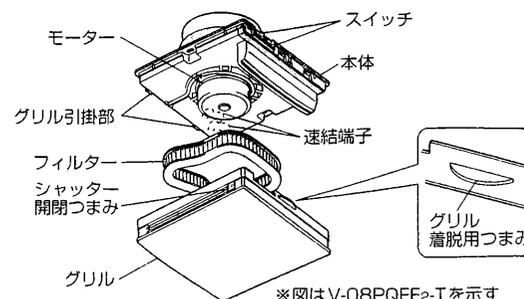
V-08PQF₂-T, PQF₂-BE-T

V-08PQFF₂-T, PQFF₂-BE-T

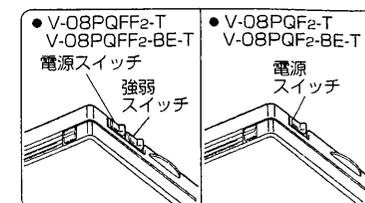
取扱説明書



各部のなまえ



※図はV-08PQFF₂-Tを示す



ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		水ぬれ禁止		分解禁止		接触禁止		指示に従い必ず行う
--	----	--	-------	--	------	--	------	--	-----------

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

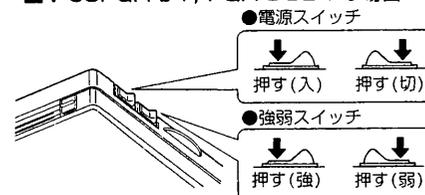
	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因	
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇（電気器具その他）のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因	
	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因 修理は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください	
	●交流 100V を使用する 直流や交流 200V を使用すると感電の原因	
	●お手入れの際（本体の水滴を拭き取るとき等）は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因	
	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因	
	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因	
	●長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因	
	●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因	
	●部品の取付けは確実に 落下によるけがの原因	

使用方法

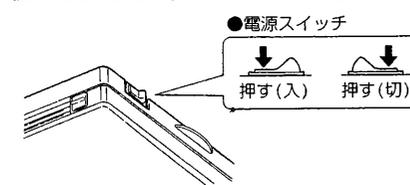
この製品は、24時間換気（給気用）専用ですので特別な場合（運転異常・給気過多・点検・お手入れ）を除き常時本体のスイッチ「入」でご使用ください。

また、強弱スイッチ付機種の場合は、適正な換気量を確保するため、現在の風量設定（強運転もしくは弱運転）のままでお使いください。

■V-08PQFF₂-T, PQFF₂-BE-Tの場合



■V-08PQF₂-T, PQF₂-BE-Tの場合



吹出し方向の変更方法

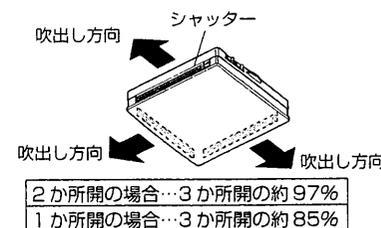
■グリル吹出口のシャッターの開閉を行うことで吹出し方向の変更ができます。

風量調節のしかた

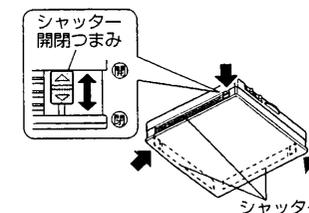
■シャッターを1か所または2か所閉じて給気量を制限しながら運転ができます。

●お願い

- 台風など外風の侵入がはげしいとき（給気過多の場合）は、本体スイッチを「切」にしてシャッターを3か所とも閉じてください。その後使用するとき、必ず「開」状態にしてください。
- 霧雨や濃霧が長時間続くとときは、一時的に運転を停止してください。（グリルから結露水が滴下することがあります）グリルから結露水が滴下する場合は、専用の部材（フィルター枠）をご使用ください。お近くのシステムサービスまでお問い合わせください。（フィルター枠：ご注文番号 M35836687）
- 下記環境下で使用しますと、本体から結露水が滴下することがあります。本体に水滴が付着したら、乾いた布で拭きとってください。（屋外温度：運転時-5℃、停止時：0℃以下で室内温度15～25℃・室内湿度45%以上）
- グリル吹出口をふさぐように障害物を置かないでください。
- 虫侵入のおそれがありますので、お手入れ後はフィルターを確実に取付けてください。（お手入れのしかた参照）



2か所開の場合…3か所開の約97%
1か所開の場合…3か所開の約85%



警告

- 本体の水滴を拭き取るときは必ず分電盤のブレーカーを切る感電の原因

